

第 2 5 期

事業計画書

自 2026 年 4 月 1 日

至 2027 年 3 月 31 日

社会福祉法人 鐘の鳴る丘

広島県福山市新市町大字常 1064 番地 4

社会福祉事業

2026年度

指定障害福祉サービス事業所どんぐり事業計画案

ここ数年の物価高騰と、そしてそれに見合う賃金向上を求められるという社会情勢で、決して楽ではない運営の中、我が法人では利用者の高齢化などの問題もあり、昨年度4名の利用者が退所されました。

これらは、今年度の収支予算案に計上されていますが、今後の経営に大きくひびいてくるものと思われ、利用者の増員が必要とされます。

そして、事業については収益の向上が必須となり、昨年度より企業への働きかけを強めています。今年度は更に新規開拓を見据えて進めていきます。

何よりも、利用者みなさんの社会生活が円滑で安心できる暮らしにつながることの重要性を考えていきながら、他の事業所や各関係機関との情報共有など連携を深め、そして、事業所内においては、研修、会議を通して職員のスキルや意識の向上を図りながら支援体制を整えていきます。

1：所在地	本部	広島県福山市新市町大字常1064番地4
		広島県福山市新市町大字常1067番地2
		広島県福山市新市町大字常1067番地4
		広島県福山市新市町大字常1067番地6
		広島県福山市新市町大字常1067番地7
		広島県福山市新市町大字常1067番地11

2：利用定員	20人（実登録人員19人）
3：職員定数	常勤職員 6人 非常勤職員1人
4：事業開始予定年月日	事業開始2026年4月 1日 事業完了2027年3月31日
5：事業運営基本計画	①別紙年間活動計画に基づき運営を行い、目標達成できるよう努めます。 ②防災訓練・避難訓練等を実施し非常事態に備えます。 ③年2回の健康診断を行い、健康管理のため日々健康及び整容チェックを行います。 ④各種研修会に参加し事業所内職員研修を行い、日々の職員会議および職員間の情報の共有、職員の質の向上に努めます。 ⑤利用者及び利用者家族の要望や相談・各種苦情に積極的に取り組みます。
6：利用者の処遇	（1）目的 様々な障がいの為、就労することが困難な利用者に、本人の意向をききながら、多様な福祉サービスを利用して個人の尊厳を保持しつつ、自立した地域生活を送れるよう支援します。 （2）支援内容 利用者の個別支援計画に基づき基本的生活習慣を身につけていただけるよう環境作りの整備をし、関係機関との連携をしながら安定した地域生活ができるよう次の支援を行います。 ①生活支援 健康管理を含め生活習慣の確立に向け、近隣のサービス事業所との連携により利用者個々人に寄り添う支援を行います。 ②作業支援 出来る作業を増やすために作業の細分化を進め、作業を通じて仕事に対する姿勢と意欲および自信が持てるよう、個々人に応じた支援をします。

③余暇支援

事業所内および事業所外の余暇活動を通して生きる喜びや楽しみを感じられるよう、また人生の糧となるよう支援します。

(3) 作業内容

受託加工 紙工品の加工・縫製品の加工

リサイクル リサイクル品の回収、解体分別

自主製作品 食品加工

7：健康管理

年2回健康診断

健康相談

8：防災計画

大規模災害時における福祉避難場所の設置運営

年2回防災避難訓練

随時避難場所確認

9：日課

8：30～ 開所・送迎による通所

9：30～10：30 健康チェック・朝礼・ラジオ体操

10：30～12：00 作業

12：00～13：00 休憩

13：00～15：00 作業

15：00～15：15 休憩

15：15～16：00 作業

16：00～16：30 掃除・終礼

16：30～ 送迎による退所

～17：30 終業

10：資金計画

別紙資金収支予算書のとおり

2026年度 行事計画

月	活動計画	事業計画	
2026年 4月	花見		職員会議
5月	地域活動		職員会議
6月	防災訓練	職場内研修	職員会議・役員会議
7月	社会見学	職員研修	職員会議
8月	夏まつり	職場内研修	職員会議
9月	健康診断 地域活動	職員研修	職員会議
10月	研修旅行（日帰り）	職場内研修	職員会議
11月	避難訓練 バザー	職員研修	職員会議・役員会議
12月	忘年会	職場内研修	職員会議
2027年 1月	初詣	職員研修	職員会議・役員研修
2月	レクリエーション	職員研修	職員会議
3月	健康診断	職場内研修	職員会議・役員会議

＊上記の他、計画相談事業所との連携によるモニタリング・支援計画及び開所土曜日には調理実習・他団体の行事への参加・行政等への啓発活動を行います。